

(行政視察・政務活動・議員研修) 報告書

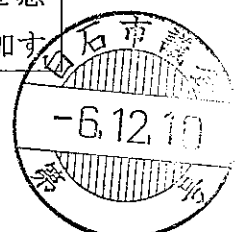
令和6年12月10日

白石市議会議員 松 野 久 郎 殿

議員氏名 大内 卓也

下記のとおり行いましたので報告いたします。

期 間	令和6年11月18日(月) ～ 11月20日(水)
調査・研修先	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
調査事項 (研修事項)	新人議員のための地方自治の基本
対応者・講師等	A 同志社大学 野田 遊 教授 B 福津市議会元議長 江上 隆行 氏 C 武庫川女子大学 金崎 健太郎 教授 D 元衆議院法制局参事 吉田 利宏 氏 E 駒沢大学 大山 礼子 氏
概 要 ① 背景・目的 ② 内容・特色 ③ 主な質疑 ④ 考察 (感想、課題、 政策提言等)	①市議会議員として必要なスキル・考え方の習得のために参加 ②A 地方自治制度の基本 B「住民から近くて遠い地方議会から近くて近い地方議会」への考察 C 地方議会と自治体財政 D 条例と政策の審査、立案、演習 E これからの地方議員に期待されていること ③A 地方自治制度の全般の概要説明 B 議会と行政は車の両輪ではなく良い意味での対立関係でなければならない。 C 地方財政制度のポイント、自治体の予算と決算について D 条例演習を通じて、条例の仕組みを学んだ。 E 多様性のある議会へ女性議員を増やさなければならない。 ④ 基本的な部分・仕組みなどを学べたことは大きな収穫となったと同時に、知らずに議員をしていたことに自らの勉強の不足を感じた。市政のために新人議員はこのような研修や講義には参加す



	るべきで、当選した際の課題図書などであっても良いのではとも思う。 一方で考え方に偏りのある講師もあり、新人議員への講義ではないだろうという内容も含まれていた。 全国から 120 名集まり交流も深め、意見も交わしてきた。中々このような場面は作れないのでとても貴重に感じられた。今後も機会があれば積極的に参加をし、議員としての質を高めていきたいと思う。
--	---